

お手入れのしかた

※お手入れ前に必ず電源プラグを抜いてください。
※マット本体は、丸洗いやドライクリーニングはできません。
※アルコール・シンナー・ベンジンなどの溶剤は使用しないでください。

マット本体

- ・コントローラー・コードの汚れは、水やうすめた中性洗剤をやわらかい布にふくませ、よくしぼってからふきとてください。
- ・表面のほこりやごみは、電気掃除機でいいねいに吸いとてください。
- ・汚れがついたときは、次の手順でお手入れしてください。
 1. すぐにはティッシュペーパーなどひいてください。
 2. めるま湯で洗った中性洗剤(食器用)をやさやかにふくませ、しぼってから汚れをふきとてください。
 3. ティッシュペーパーで洗浄と汚れをよく吸いとてください。
 4. 布に水やめるま湯をふくませ、しぼってから洗剤が残らないようによくふきとり、自然乾燥してください。

△ 注意

コントローラーをぬらさないでください。
・過熱・故障の原因となります。
・水まわり(洗面所やトイレ等)には使用できません。

△ 中性洗剤の量は汚れの程度によって加減してください。

△ 市販のカーペットクリーナーも使用になります。

△ お手入れ後や水をこぼしたときは、表面・裏面とも十分に日陰干してください。

△ 色ついた飲料(コーヒー、紅茶、コラ、緑茶等)をこぼされると、電線に沿う形で、電気マット表面が黒褐色に変色する場合がございますので、ご注意願います。

知っておいていただきたいこと

一般事項

- 使いはじめには折りじわが目立ちますが、ご使用にともない目立たなくなります。また、少しおがくことがあります、ご使用にともない消えます。
- 使用中、コントローラーが熱くなりますが、故障ではありません。
- 延長コードを使用するときは
・さしみ口にがたつきがないこと。
・延長コードの定格容量を超える使い方をしないこと。
- 毛足のある一般的なカーペットの上で使用するときは
・パイレ(毛足)の届作用で、マット本体が盛り上がり移動するときは、マット本体の下に、毛布や市販の「防止シートなどを敷くと移動しにくくなります。
- 新しい畳の上でお使いになると、マット本体の下の畳が変色することがあります。これは、青畠が直射日光で変色するのと同じ現象ですが、マット本体の下に市販の断熱シートなどを敷くと軽減できます。
- 部分的にしわになったり、もり上がった場合は平らにします。そのまま、継続使用されますと、しわになった部分の電線が局部的に高温により損傷を受け、故障の原因となります。

5

次のような場合には

■次のような異常があったり、状態になったときはただちに使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。	
使用前に次のような異常があつたとき	使用中に次のような状態になったとき
■コードの損傷。(被覆のすり切れ・ひび割れ) ■コントローラーや操作部の破損。 ■マット本体が破れたり、ずり切れているとき。 ■マット本体の表面が熱により部分的に変色しているとき。 ■ヒーター線が硬化して折れる音がする。 ■本体に強くしがみついている。	■マット本体が異常に熱いとき。 ・ときどき腐くならないとき。 ・さしみ口がやぶらしくなっているとき。 ■ヒーター線が硬化して折れる音がする。 ・水やお湯などをこぼしたとき。 ・急に衝撃をあたえたとき。 ■取扱説明書どおりに使用しても、まだご不明な点があるとき。 ■運転中に異常な音やけいれんにあらがったとき。

△ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

お手入れと保管のしかた

1. 保管前の手入れ
 - ・食物のカスや油などが付着したままで、保管中にカビや虫が発生する原因になりますのでよく取り除いてください。
 - ・ナフラン等防虫剤の使用は、発熱体やコードを痛める恐れがありますので使用しないでください。
2. 湿気の除去
 - ・次回シーズンまで保管される時は、陰干して十分乾燥させてください。
3. 保管
 - ・お買い上げの袋に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。
 - ・保管される際は、マット本体の上に重いものを置かないでください。ヒーター線、コントローラー・ボックス等を痛める原因になる事があります。

アフターサービスについて

製品の保証について

1 この電気マットには保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記してお渡しいたしますので、内容よくお読みのうえ、大切に保管してください。
2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が修理いたします。修理のときは販売店へ持込みをお願いいたします。
3 保証期間中の修理など、アフターサービスについてお問い合わせにならない場合は、お買い上げの販売店へ連絡して下さい。

★長年ご使用の電気暖房器の点検を! (毎年シーズン前に次の点を点検してください)

ご使用の際 こんな症状 ありませんか?	●サイズを変えてからも、跡を残さないことがあります。 ●コードを引くと通電したりしなかったりする。 ●運転時に異常な音やけいれんがします。 ●コード・ホルダーなどが異常に熱い。 ●その他の異常や故障がある。	●使用 中止 販売店 へ連絡	●すぐにスイッチを切り、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。そのままの状態で使用しますと、感電や火災の事故原因や故障になります。 (自分ででは絶対に分解しないでください)★
---------------------------	---	-------------------------	---

6

YAMAZEN 電子コントロール式 電気マット

品番 YMM-W401シリーズ YMM-W501シリーズ

取扱説明書《保証書付》

このたびは弊社の電子コントロール式電気マットをお買上げ頂き、まことにありがとうございます。
●この「取扱説明書」、特に1~2・3頁の「安全上の注意」を必ずお読み頂き、正しくお使い下さい。

尚、お読みになった後は、必ず取り出せるところに大切に保管下さい。

●「保証書」の記入を必ずご確認下さい。

もくじ

仕様	表紙
安全上の注意	1~2~3
ご使用になら前に	4
マット本体の動きかた	4
各部のなまえと使いかた	4
お手入れと保管のしかた	5
アフターサービスについて	6
最新情報はオリジナルブランドページ YAMAZEN BOOKを チェック!	6
QRコード	随時情報を更新中!

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOKを
チェック!



仕様

品番	YMM-W401シリーズ	YMM-W501シリーズ
定格	交流100V 26W	交流100V 36W
寸法	約40cm×40cm	約50cm×50cm
重量	約400g	約500g
表面材質	ポリエチル 100%	
コード	ピニールキャブタイヤコード 約2m(有効長)	
裏面材質	ポリエチル 100%	
電気代(1時間あたり)	約0.3円	約0.6円
消費電力量(1時間あたり)	約12Wh	約23Wh
表面温度	約45°C	約45°C

・表面温度や消費電力量は、日本電機工業会の測定方法に基づき測定した値であり、電気代はめやすとして1kWh、27円として計算しております。
ただし、電気会社及びご家庭の電力使用量、器具の使用条件などにより多少異なります。
実際に使用されるときは、室温や床面など部屋の構造や使用状態により多少異なります。

YMM-22

安全上のご注意

★ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
★ここに示した注意事項は、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」・「警告」・「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

△ 危険:人が死亡または重傷を負う虞れい迫った危険の発生が想定される内容。
△ 警告:人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
△ 注意:人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

△ 記号の意味

- △記号は、危険・警告・注意を促す内容を表わしています。(図の中に具体的な注意内容が描かれています。)
- 記号は、行為の禁止を表わしています。(図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。)
- 記号は、行為の強制や指示の内容を表わしています。(図の中に具体的な指示内容が描かれています。)

★お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

△ 危険

低温やけどの恐れがありますので、次のようの方は、ご使用にならないでください。
●お子様・お年寄り・ご病人・身体の不自由な方・皮ふの弱い方。
●深酒をされた方や、疲労の激しい方。
●眠気をさぞう葉(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方。
●皮ふが弱いなど寝間に注意が必要な方。

△ 警告

低温やけどの恐れがありますので、次のようの方は、ご使用にならないでください。
●就寝用暖房器具として使用しないでください。
●電源コードを傷つけたり、加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを乗せる・挿み込む・電気マットの下を通すなどしないでください。
●収納する時に、電源コードを本体に巻きつけない。商品を折り曲げたり、丸めたりして収納しない。
●電源コードが破損し、火災の原因となります。
●低温やけどの恐れがあります。
●低温やけどの原因となります。

YMM-22

△ 注意

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
●感電やショートして塗装することがあります。
●ぬれた手で電源プラグの抜き差ししない。

強制

船舶の電源・交流200Vや直流電源など交流100V以外では使用しないでください。
●海外では使用できません。
●火災・感電の原因となります。

禁 止

他の暖房器具(電気毛布、湯たんぽ、電気こたつ、電気あん坊等)との併用はおやめください。また就寝用暖房器具としても使用しないでください。

禁 止

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
●けがやけなど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

禁 止

コンセントや配線器具の定格を超える配線(分岐コンセントの使用や別途配線)などで使用しないでください。
●電気容量オーバーするところあり、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

禁 止

コントローラー部を保湿した状態が継続しますと、コントローラーの変形や故障の原因となります。また、熱により異常動作をしてやけどあります。

禁 止

部分的に温度が高くなり、電線をいため、火災の原因になります。又、熱により置いたもののや床材をいための恐れがあります。

禁 止

部分的に保湿した状態で就寝間使用されると、マット本体電線に沿う形で変色し、故障や床面(畳・PVCフローリング等)の変色・変形の原因となります。

禁 止

●部分的に温度が高くなり、電線をいため、火災の原因になります。又、熱により置いたもののや床材をいための恐れがあります。

禁 止

●コントローラー部を保湿した状態が継続しますと、コントローラーの変形や故障の原因となります。また、熱により異常動作をしてやけどあります。

禁 止

●火災・感電の原因となります。

禁 止

ナフランなどの防虫剤は使用しないでください。
●電気マットやコントローラーをいため、火災・発火・感電の原因となります。

禁 止

犬や猫などのベットの暖房用等、人の採暖以外の目的には絶対使用しないでください。※コントローラー・コード本体に尿等は絶対にかけないよう注意してください。

禁 止

●電気マットやコードをいため火災や感電の原因となります。

禁 止

●二つ折りに重ねて使用しないでください。
●本体にシワが入ったまま使用しないでください。
●凸・凹があるある場所では使用しないでください。
●靴やサンダル・スリッパ等で使用しないでください。

禁 止

●ヒーター線をいため、火災の原因となります。

禁 止

●本体やコードをイス等で踏みつけたり、可動式の背もたれに挿み込むヒーター線やコードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

禁 止

●針やビンなどでさしたり、刃物で傷つけないでください。
●厚い座布団・畳・クッション・ソファ・ベッド等柔らかいものでは絶対に使用しないでください。熱でコントローラーおよび本体に当たらないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

禁 止

●ヒーター線をいため、感電や火災の原因となります。

禁 止

●コンローラーを踏みつけたり強い衝撃を与えないでください。

1m以上離す

アイロン台として使ったり、電熱器具(ホットプレートやトースターなど)やガスコンロなどを上に置いて使用したり、ストーブの近くや上で使用しないでください。

禁 止

●電熱器具やガスコンロが過熱したり、熱で電気マットをいため火災の原因になります。

禁 止

●暖房器具の熱をコントローラーおよび本体に当たらないでください。熱でコントローラーおよび本体が変形し故障や事故の原因となります。

禁 止

●コンローラーを踏みつけたり強い衝撃を与えないでください。

禁 止

●故障や事故の原因となります。

禁 止

ご使用後は、電源スイッチをOFFにしてください。

2

△ 注意

座布団など保湿性のよいものや、タンスなど重いものをコントローラーや電気マットの上に置かないでください。長期的に置かれるとヒーター線が経年劣化し、火災の原因になります。熱で置いたものや床材をいための恐れがあります。

禁 止

●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

禁 止

段差のない平らな場所で広げて敷いてください。
●巻いたり折りたんだりして使用しないでください。熱で倒れたり床面等をひき裂く恐れがあります。マット本体の下に市販の断熱シートやモールド等のカバーなどを敷いてください。
●熱による床面の変色・変形・割れ・隙間の発生を防ぎ、断熱効果もあります。

禁 止

ベンジン・灯油・スプレー缶・カセット用ガスボンベなどを電気マットの上や近くに置かないでください。
●爆発・火災の原因となります。

禁 止

テーブルやいすなどの家具は置かないでください。
●脚の細いテーブルやいすは、置かないでください。
●マット本体をいためます。

禁 止

タンスや座すなど、重いものや放熱をまとめるもの(座布団・クッション)は置かないでください。
●熱で家具や床面・マット本体などをいためたり、部分的に温度が高くなり、安全装置が走らざる場合があります。
●部分的に保湿した状態で長時間使用されると、マット本体が電線に沿う形で変色し、故障や床面(畳・PVCフローリング・フローリング等)の変色・変形の原因になります。

3

各部のなまえと使いかた

電源 プラグを コンセント に さし込みます。

△ 注意

●交流100Vのコンセントに根元まで確実にさし込んでください。
●コンセントのさし込み口がゆるいときは使用しないでください。
●過熱危険です。

「電源」を「入」にします。

△ 注意

外出時や長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

禁 止

●電源ランプが点灯して、電源の入っていることを知らせます。

禁 止

●点灯 電源スイッチ

本体

コンローラー

電源コード

さし込みプラグ

ご使用後は、電源スイッチをOFFにしてください。